

NPO 法人チーム学校給食&食育 「わくわく炊飯クッキング」 報告書

熊本県支部

1. 日時 第1回から第2回までは10時から12時、第3回から第4回までは10時から13時の開催

第1回	第2回	第3回	第4回
7月5日(土)	8月23日(土)	9月6日(土)	2月15日(日)

2. 対象 合志市西合志南小校区 須屋地区の子ども

第1回	第2回目	第3回	第4回	合計
31名	28名	36名	18名	113名

3. 場所 須屋市民センター(調理室)

4. 内容 第1回 おにぎりラップ・みそしるボール・ゆでたまご・ミニトマト・なすのお浸し
第2回 ケチャップライス・チーズ入りみそしるボール・ゼリー
第3回 とろ〜りチーズカレー蒸しパン・いり野菜サラダ・チョコバナナ
第4回 カレーリゾット・ラッシー・ゼリー



5. まとめ

本年度、NPO 法人チーム学校給食&食育の補助金(ご支援)により、西合志南小校区の子どもたちへ「安全で質の高い食体験」を提供することができました。火や包丁を使わない調理器具を使った料理の提案、食材の提供、家庭で取り組む安全な調理体験などをさせていただき、1年生から6年生まで怪我なく、意欲的に活動に取り組むことができました。

NPO 法人チーム学校給食&食育の皆様の後押しがあったことで、地域住民を巻き込んだ豊かな活動が実現できました。第1回・第2回では、地域の方々から野菜の提供をいただき、地産地消を肌で感じる機会となりました。第3回の人気のチョコバナナは、とても好評でした。第4回には合志市長の視察を賜り、本事業の重要性を広く認めていただく機会となりました。また、須屋区の区長さんをはじめ民生委員さん、須屋市民センターの方、尚絅大学の学生ボランティアの皆様がサポーターとして加わることで、地域全体で子どもを育む環境が構築されました。

本事業の最大の成果は、子どもたちの生活態度の変化です。NPO のプログラムを通じて「自分で作る楽しさ」を学んだ子どもたちの間で、「家で料理を実践する」「保護者に習ったメニューを振る舞う」といった自発的な行動が見られるようになりました。これは、体験に留まらず、家庭での食育の実践へと繋がった貴重な成果です。

NPO 法人チーム学校給食&食育の多大なるご支援により、子どもたちが食を通じて自信を深め、地域との絆を再確認する場を継続することができました。「食」という毎日の営みを通じて、子どもたちの心身の健全な育成に寄与できましたことを心より深く感謝申し上げます。今後とも、子どもたちの未来を育む活動へのお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

6. アンケート調査結果 令和7年度まとめ(回答数108名)

